

量子技術高等教育 拠点について

量子技術高等教育拠点は、Q-LEAP 人材育成プログラムの支援により、量子技術に関する高い専門性と多様なキャリアパスを可能とする人材育成に取り組む拠点として、5つの「参加機関」により2019年に開設されました。

幹事機関の国立情報学研究所を中心にオンライン教育システムを構築し、オンライン講義の配信、教材データベースの共同開発・利用を通じて、大学等の「参加機関」とその教員のみなさまを支援しています。

さらに産業界ともコンソーシアムを通じて連携し、量子技術の融合研究の推進や、社会実装と普及を支える人材の育成に取り組み、近年、ますます注目される量子技術へのニーズに応じてまいります。

参加機関



<https://qacademy.jp/>

本リーフレットに関するお問い合わせ先：
大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構
国立情報学研究所 コンソーシアム事務局長
大橋徹也
E-MAIL ohashi@nii.ac.jp

量子技術高等教育拠点
利用機関募集のご案内

最先端の量子の講義をオンラインで

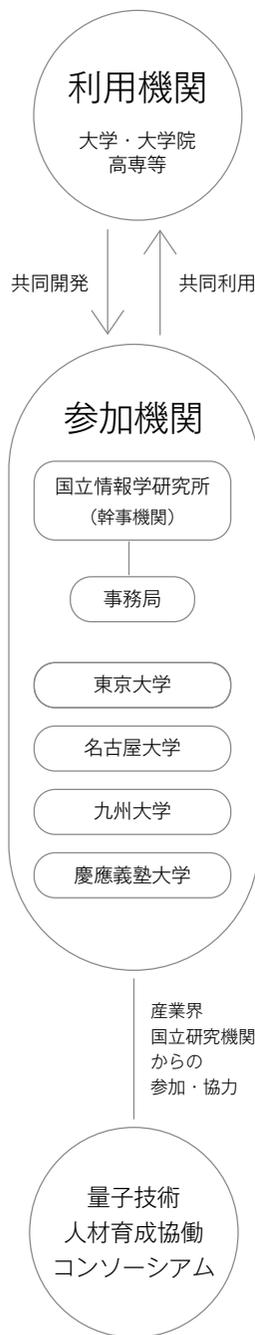
共同開発・利用のしくみ

量子技術高等教育拠点は、5つの参加機関の連携によりオンライン講義や教材データベースを開発・提供しています。大学等の利用機関は、講義を自機関の履修科目やサマースクール等に取り入れたり、データベースに収められた図版などをご自分の講義スライドに用いたりすることができます。

※産業界の各機関におかれましては、コンソーシアムへのご参加により、同様の受講・ご利用が可能です。

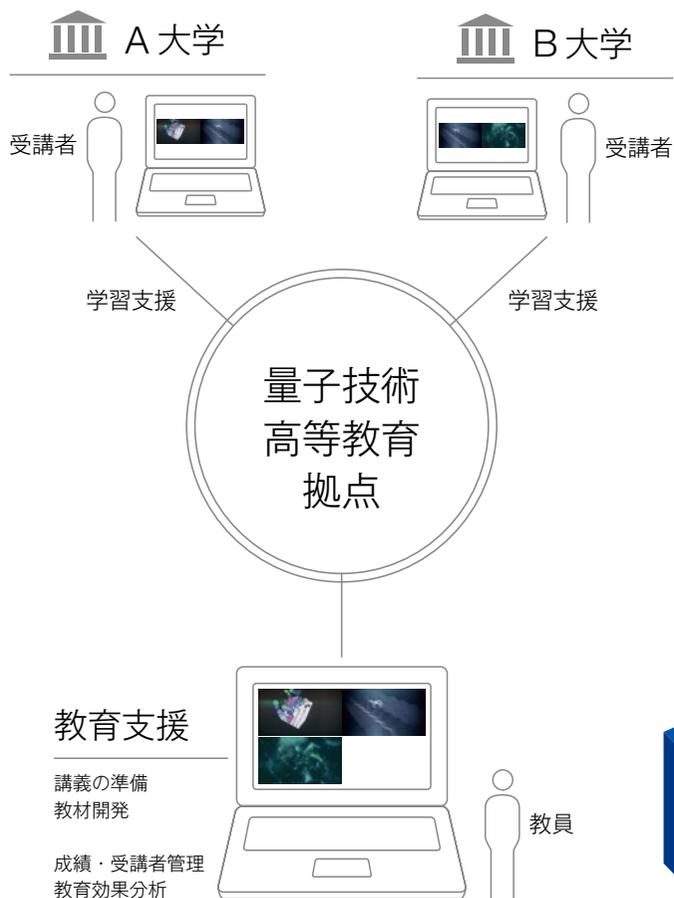
教材データベース

量子技術高等教育拠点が開発した講義コースや講義スライドを用いて、独自の講義コースをデザインしたり、追加したいトピックの講義やスライドを見つけ出したりすることができます。量子技術の分野でよく用いられる図や表などをデータベース化しているため、教育・研究目的であれば著作権許諾の申請不要で利用可能です。



オンライン講義

量子技術高等教育拠点で開発した講義コースの受講はもちろん、機関独自の講義にカスタマイズして配信することもできます。国立情報学研究所のオープンサイエンス基盤研究センター (RCOS) が開発するオンライン学習管理システム (学認 LMS) により、学生一人一人の進捗評価や成績管理、教室全体の学習効果解析などが行えるラーニングアナリティクス機能もご利用いただけます。また担当教員だけでなく、受講者自身が学習の履歴を確認し、自分のペースで学習することができます。



ご利用にあたって

サービスの利用には学認への加入が必要です。所属大学の学認アカウントから利用申請をお願いいたします。またオンライン講義の利用には、ご利用になれる方の所属機関と当幹事機関との間で利用規定に関する合意書を交わしていただきます。サービスの利用の詳細につきましては、事務局までご相談ください。

人材育成協働 コンソーシアム

量子技術高等拠点のサービスは、「量子技術高等教育コンソーシアム」にご参加いただくことで、企業や研究所でもご利用いただけます。また、「量子技術高等教育コンソーシアム」では、ワークショップなど産学交流の機会を提供しています。ご参加につきましては、事務局までお問い合わせください。

お問い合わせ先

大学共同利用機関法人
情報・システム研究機構 国立情報学研究所
コンソーシアム事務局長 大橋徹也
〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2
E-MAIL ohashi@nii.ac.jp